



建築

という仕事



技術、技能を仕事にする！

英語で「Craftsman (クラフトマン)」、フランス語では「Artisan (アルチザン)」、ドイツでは師匠、大家を表す「Meister (マイスター)」。高い技能を有する「職人」は世界中で尊敬の証。古くから「手に職を持つ」は生涯の仕事として素晴らしいことであるとされています。中でも「衣食住」をつかさどる仕事は人間に欠かすことのできない尊い仕事です。「建築」の世界をあなたの目で見てみませんか？

人の暮らしをつくる



住む人の暮らし方に合わせた住まいを提案、現実化する

自分をつくる



腕を高める！
認定職業訓練制度・技能五輪・技能検定・各種資格取得でレベルアップ

この地域(地元)で暮らす



自分の生まれ育った街で暮らす・ライフスタイルを想像してみて

お問い合わせ
ご相談は



職業訓練法人 **二戸職業訓練協会**

【建築部会・左官部会・木工部会】

<http://www.ninohe-rtc.ac.jp/>

〒028-6104 岩手県二戸市米沢字荒谷 76-2

TEL: 0195-23-3040 FAX: 0195-23-3174

【担当: 小野】

✂ 職業としての「建築」

建築には、日本建築の美である障子やふすまを作る【建具】、快適な住宅のための水回りを受けもつ【配管】、空調、設備などを受けもつ【電気】、基礎、土台や枠組みをつくる【型枠】、設計・製図・各種申請などを担当する【建築士】などの職業の「職人」が集まってつくられるのです。

建築大工

住まいづくりをつかさどる職人。
製図から施工、法規や環境、そして流行まで。
幅広い知識と技術が求められます。

左官

美しい住まいの仕上げはこの仕事。
壁、床など建物の出来栄を決める
センスと技術が求められます。

板金

建物を守る屋根を仕上げる職人。
金属の板を自在に操り建物に合わせて美しい
屋根を作るまさに力と技が求められます。



ふじわら まさひろ
藤原将博さん
- 藤原建築 -

型枠大工をやっていた父親より立派な家を作りたいと思い、高校二年生の時にこの道に進むことを決めました。体力だけで行けるかと思っていましたが、実際はイメージと違い、

大変難しい仕事だということに気づきました。特に戸感ったのは高い計算能力が必要だという点でした。

3年ほど経ったころ、1人で仕事を任せられるようになり責任感と達成感を感じ、大工という仕事の面白さが分かってきました。経験が常に財産になり次に活かすことができる仕事です。技術者が年々少なくなっているので、自分が頑張ろうと思います。



おおぎだ あつり
扇田充憲さん
- 扇田板金 -

大学卒業後は東京で不動産業に関わっていましたが、ものづくりに直接関わる仕事がしたいと思うようになり、地元に戻り祖父のやっていた板金業に進むことを決めました。

ものづくりの仕事というのは自分の仕事が目に見えて形になるので、いいものが完成した時にはとても達成感があります。同時に更にいいものを作るための技術を磨きたいという向上心がわいてくることにやりがいを感じます。

家が一軒一軒違うように屋根もそれぞれ違いがあり、毎回新しいことに挑戦することができるので、とても魅力のある仕事だと思っています。

働きながら技能を身につけることができます

技術・技能を高めるために働きながら定期的な集合教育により技能を高める「認定職業訓練制度」があります。

また、毎年開催される若手技能者の頂点を決める「技能五輪全国大会」は若手技能者の憧れです。二戸からは毎年この大会に出場をしています。

